

1 題材名 こんなときはすごろくゲームをしよう

2 題材について

(1) 児童の実態

本学級は児童8名で構成されている。

3 自立活動における長期目標と短期目標

児童	長期目標	短期目標 (方法)
A	・状況に応じて自分の考えを伝え、友達や先生の話最後まで聞くことができる。	・次の活動を理解し、切り換えて活動に取り組むことができる。 【2-(2)】 (行動観察) ・友達の思いや感情を読み取り、行動することができる。 【3-(2)】 (行動観察) ・周囲の状況を読み取り、コミュニケーションを行うことができる。 【6-(5)】 (発表)
B	・友達や先生の話最後まで聞き、感情をコントロールすることができる。	・ルールの変更を受け入れ、活動に取り組むことができる。 【2-(2)】 (行動観察) ・人とやりとりすることで通じ合う楽しさを実感することができる。 【6-(1)】 (発表) ・友達の気持ちを理解し、自分の気持ちを他の人に伝えることができる。 【6-(2)】 (発表)

4 指導計画と評価 (2時間取り扱い)

月	時	学習内容・活動	評価	
			A	B
9	1	・練習用のすごろく (低学年用) に取り組む。	・自分の気持ちを恥ずかしがらずに伝えている。	・順番を守りながらゲームに取り組み、自分の気持ちを伝えている。
	2 (本時)	・すごろく (高学年用) に取り組む。	・周囲の状況を読み取り、コミュニケーションを行うことができる。	・友達の気持ちを理解し、自分の気持ちを伝えている。

5 本時の指導

(1) 目標

ア 全体目標

ルールを受け入れて、自分の気持ちを伝えることができる。

イ 個別目標

A：周囲の状況を読み取り、コミュニケーションを行うことができる。 【6-(5)】 (観察)

B：友達の気持ちを理解し、自分の気持ちを伝えることができる。 【6-(2)】 (発表)

(2) 準備・資料

- ・自作のすごろく ・高学年用のすごろくワークシート ・すごろくのルール (掲示用)
- ・振り返りカード

(3) 展開

児童の活動	時間	教師の働きかけ (◎評価方法、☆合理的配慮)		
		全体	A	B
1 授業の始めの挨拶をする。	全体 2分	◎楽しい雰囲気です授業が始められるようにたくさん褒める声かけをする。	・落ち着いて着席するよう言葉かけをする。	・挨拶の号令を行うように言葉かけをする。
2 学習課題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">こんなときはすごろくゲームをしよう。</div>	全体 5分	◎学習の流れが分かるように学習内容を提示し、見通しをもって学習に取り組めるようにする。 ①すごろく作成中の姿をスクリーンに示し、本時の活動意欲を高める。	・質問したいことがある場合は、話が終わった後に挙手をして質問できるようにする。 ・学習内容を確認し、安心感を高める。	☆学習内容を視覚化することで見通しをもって活動に取り組むことができるようにする。《①-3-3》
3 本時のゴールを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">ルールを受け入れて、自分の気持ちを伝えられた。</div>	全体 3分	・明確なゴールを示すことで、最後までゴールをイメージして活動できるようにする。 ◎約束として、相手の話を最後まで聞いたり、自分の意見を発表したりすることを確かめる。	・質問がある場合は、話が終わった後に質問の機会を設けるようにする。 ・ゴールについて心配事がないか確認する。	・自作のすごろくを触らないで話を聞くように伝える。 ・本時のゴールについて心配事がないか確認する。
4 ルールの確認を行い、すごろくのゲームへの気持ちを高める。 ・1回休み ・指令カード ・こんなときどうするカード	全体 5分 個人 5分	◎答えられないときにはパスができることを伝え、最後まで活動できるようにする。 ・ゴールまで行くことができた時には、シールをあげることを伝え、活動意欲を高める。 ・スムーズにすごろくゲームが進むように、教師も一緒に行く。	☆自分の引いたカードに答えることができない場合には、パスをしてもいいとルールのところで確認する。《①-3-2》	・質問がある場合は、話が終わった後に質問の機会を設けるようにする。 ・ルールで困りごとがないか聞く時間を設けるようにする。 ・友達の順番中は座って待つようにする。 ・自作のすごろくは投げるとき以外触らないようにその都度、伝える。
5 すごろくゲームをする。 ・順番を守る。 ・急かさない。 ・慌てない。	全体 20分	◎個々の目標を意識して取り組めるように話す。	・質問がある場合には、すごろくゲームの途中でも伝えてもよいことを事前に話す。	
6 学習のまとめとして振り返りを行い、挨拶をする。 ・振り返りカードに今日の感想を書く。	全体 3分 個人 2分	◎本時の活動を切り替えて振り返りを書くように声かけをする。	◎周囲の状況を読み取り、コミュニケーションを行うことができる。(観察)	◎友達の気持ちを理解し、自分の気持ちを伝えていく。(発表)
		◎教師からも今日の二人のよかった点を称賛する。 ・自分の言葉で振り返りカードに今日の感想を書き、振り返りをする。 ◎振り返りカードに書いた感想を発表し合い、感想の共有を図る	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">【目標を達成した児童の姿】 ・恥ずかしがらずに伝えたり、周りを見たりして発表することができている。</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">【目標を達成した児童の姿】 ・友達の気持ちを理解し、自分の気持ちを発表することができている。</div>

(4) 支援のための手立て

◎ 学び合いのための支援 ① ICT機器の活用 ◎ 個への支援

(5) ☆合理的配慮

《①-3-2》 実施が困難な活動への補助や指導上の配慮

《①-3-3》 予測できる学習活動の実施など学習に見通しが持てる配慮